

令和 8 年 10 月 4 日

## 令和 8 年度 都川水の里公園・稲作体験講座【第 6 回】

第 6 回の活動は、粃摺りとサツマイモの芋掘りを行い、13 組 37 人（大人 18 人、子ども 19 人）の皆さんが参加しました。当日は曇り気温 22℃で、作業しやすい気候となりました。

粃摺りは、脱穀した粃から粃殻を取り除き、玄米にする作業です。今回は、「機械式粃摺り機」、「木摺臼（きずりうす）」、「板摺り」の 3 つの方法で、粃摺りの仕組みや昔と現在の作業方法の違いを体験しました。

木摺臼では、上下に重ねた臼を人の力で回しながら粃殻を外します。参加者は、子ども同士や親子で協力して臼を回し、昔の粃摺り作業を体験しました。臼を回すと、臼の隙間から粃殻と玄米が少しずつ出てきます。

板摺りでは、板の上に置いた粃を木製の道具で摺り、粃殻を取り除きます。手作業で粃殻が外れて玄米になる様子を、間近で確かめることができました。

機械式粃摺り機では、参加者が粃を投入口に入れ、粃殻が取り除かれて玄米になる工程を体験しました。粃摺り後には、玄米を実際に手で触って感触を確かめたり、出てきた粃殻を袋に詰めたりしました。

今年収穫できた玄米は約 161kg で、前年より 23kg 多く約 1.17 倍の収穫量となりました。

粃摺りとあわせて、畑ではサツマイモの芋掘りも行いました。班ごとに土を掘り、芋を傷つけないように注意しながら収穫しました。今年の収穫量は昨年よりやや多く、参加者は掘り上げたサツマイモを手に、秋の収穫を楽しみました。

今回も、けがや事故なくすべての作業を終えることができました。

次回は 10 月 18 日（日）の「収穫祭」です。これまでの稲作体験講座で育て、収穫してきたお米などを通して、実りの秋を楽しみます。



芋掘りの説明



粃摺りの説明



班ごとに芋掘り体験



班ごとに芋掘り体験



掘った芋を手に



芋のつると根を切る



木摺臼 (きずりうす) で粃摺り体験



木摺臼 (きずりうす) で粃摺り体験



粃の板摺りを体験



粃の板摺りを体験



動力粃摺り機に粃を投入



動力粃摺り機に粃を投入



粃摺りした玄米の感触を体験



粃殻を袋に詰める



木摺臼から出た粃殻を集める



粃摺り後の玄米約 161 kg